

今回は鉄砲蔵開設と赤羽通重・か代子夫妻についてお尋ねしますのでお答え下さい。

1. 松本城鉄砲蔵に収められている鉄砲（火縄銃）や装備品は、赤羽通重（みちしげ）・か代子夫妻が寄贈されたものである。赤羽夫妻の出身地は、次のうちどれにあたるか一つ選びなさい。

① 安曇野市 ② 東京都 ③ 松本市 ④ 塩尻市

2. 赤羽通重・か代子夫妻が、松本市に寄贈された鉄砲と装備品の数は、次のうちどれが正しいか一つ選びなさい。

① 鉄砲141挺と装備品283点
 ② 鉄砲141挺と装備品383点
 ③ 鉄砲106挺と装備品283点



3. 問題2の鉄砲と装備品等は、ご夫妻が南は九州、北は東北地方の各県を車で回って収集したものである。およそ何年かかって収集したものであるか。次の中から一つ選びなさい。

① 20年 ② 30年 ③ 40年 ④ 45年

4. ご夫妻が収集した鉄砲や装備品を、松本城天守2階の「鉄砲蔵」に展示しました。ほかに展示してある場所は、次の中のどこか一つ選びなさい。



① 乾小天守1階 ② 天守4階
 ③ 松本市立時計博物館 ④ 松本市立博物館

5. 松本城天守2階に開設された「鉄砲蔵」は、何年に開設となったか、次の中から一つ選びなさい。

① 平成元年5月1日（1989年） ② 昭和63年6月4日（1988年）
 ③ 平成元年6月4日（1989年） ④ 昭和62年7月6日（1987年）

6. 「松本城鉄砲蔵ひらく」として記念行事の古式砲術演武が、平成元年10月29日に開催された。この時演武に出演したのは関流および松本藩にゆかりの深い〇〇〇が、今日に伝承される演武を披露した。〇〇〇に入る言葉を次の中から一つ選びなさい。



平成元年模範演武の故赤羽か代子夫人

- ① 稲富流 ② 田付流
- ③ 津田流 ④ 森重流

7. 平成3年4月18日赤羽コレクションの贈呈式が、3年間の寄託期間を経て行なわれた。式後の歓談のなかで、通重氏は「・・・・・・・・・・もらうのが夢である」と書かれた新聞記事を示して語られた。さて、「・・・」の中に入る言葉を次の中から選びなさい。

- ① 集めた銃を鉄砲隊に使って
- ② 集めた銃は故郷の松本城に全部寄贈して、歴史資料として残して
- ③ 集めた銃は古式砲術演武のとき使用して

8. 古式銃の五輪といわれる第17回世界前装銃射撃選手権大会がイギリスで開催された（平成8年）。日本代表として出場した赤羽か代子夫人が、「最年長現役選手」として特別表彰を受けた。どこから表彰を受けたのか、次の中から一つ選びなさい。

- ① 日本前装銃射撃連盟 ② アジア前装銃射撃連盟 ③ 世界前装銃射撃連盟

9. 松本市では文化財保護と、赤羽通重・か代子夫妻の寄贈された意義を大切に受け止め、「わたしたちの松本城」を編集して、市内小学校6年生に配布して学習してもらっている。赤羽夫妻の願いは、次のうちのどれにあたるか一つ選びなさい。

- ① 「火縄銃を子どもたちの生きた教育資料として活用してほしい」
- ② 「火縄銃を使っての鉄砲戦の悲惨さを学んでほしい」
- ③ 「火縄銃に関する基本的な知識や扱い方を学んでほしい」



10. 毎年9月には、「松本城鉄砲蔵見学会」を開催して、市民の皆さんに松本城と鉄砲の関係・鉄砲の歴史・鉄砲の構造等を学習してもらう機会を設けている。今年（平成21年度）開催されれば、第何回目になるか、次の中から一つ選びなさい。

- ① 第10回 ② 第12回 ③ 第13回 ④ 第15回

氏名		採点	
----	--	----	--